

2 退職等により、未徴収税額を一括徴収する場合

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書（一括徴収記入例） 特別徴収

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

御注意
4 3 2 1
裏面の記入要領を確認してください。
黒のボールペン又はペンで記入してください。
給与の支払を受けなくなった者が、新しい勤務先において特別徴収の継続を希望する場合には、「1」と記入するとともに、「1.特別徴収継続の場合」欄に必要事項を記入してください。
一月一日から四月三十日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は、「一括徴収する場合」欄を記入してください。

年度		1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度										
特別徴収義務者 指定番号		81234567												
宛名番号		1												
連担 絡当 先者	所属	〇〇課〇〇係												
	氏名	フリガナ 〇〇												
電話	〇〇〇(〇〇)〇〇〇〇	内線(〇〇〇〇)												
	〒187-〇〇〇〇	所在地 小平市〇〇町〇丁目〇〇〇												
フリガナ		カブシキガイシャ 〇〇〇〇〇〇〇〇												
氏名又は名称		株式会社 〇〇〇〇												
個人番号 (マイナンバー) 又は法人番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	0	1	1

給与所得者	フリガナ	コダイラ ハナコ	(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動 年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法	
	氏名	小平 花子							
	生年月日	平成 2 年 5 月 26 日							
	個人番号 (マイナンバー)	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 0 1							
	受給者番号								
	1月1日 現在の住所	小平市学園東町1丁目29番1号							
異動後の 住所	〇〇県××市△△町1-2-3	140,000 円	6 月から 8 月まで	35,600 円	9 月から 5 月まで	104,400 円	〇〇 年 8 月 31 日	1 1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長欠 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 (事由・理由)	2 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)

1. 特別徴収継続の場合

新しい勤 (特別徴収義 務者指 定番 号)	〒
所在地	
フリガナ	

8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分で一括して納入する場合。

(ア)特別徴収税額(年税額) 140,000円(6月から翌年5月分)
(イ)徴収済額 35,600円(6月から8月分)
(ウ)未徴収税額 104,400円(9月から翌年5月分)

↑
一括徴収税額(納入額と同額)

新しい勤務先
〇〇月〇〇日
徴収し、納付

「2」を必ず記入してください。
続けて、下段の「2. 一括徴収の場合」欄を記入してください。

受給者番号	
納入書の要否 (新規の場合のみ記入)	右から選んで 番号を記入 1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合

理由 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため
理由 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため

徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)
9 月 20 日	104,400 円

左記の一括徴収した税額は、
9 月分(翌月10日納入期限分)で
納めます。

3. 普通徴収の場合

理由 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため
理由 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下
理由 3. 死亡による退職であるため

一括で徴収した税額を納入する月を記入します。
1月以降の退職の場合は、原則として一括徴収となります。

【提出先】 〒187-8701 小平市小川町2丁目1,333番地 小平市役所 税務課市民税担当

入 欄	事業所 賦課 納入書	新規 あり 要	既存 なし 不要	事業所 設定 リスト	要 入力済	不要 不要